

Web関連技術の最新動向 プログラミング言語(サーバ側)

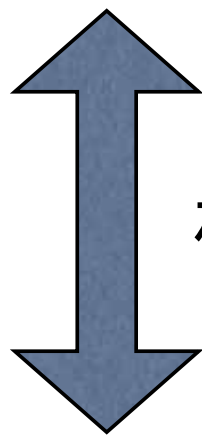
高橋征義

(日本Rubyの会 / 株式会社ツインスパーク)

- クライアント側のリソースが不明
 - 低リソースでも実行したい
- サーバ側のリソースは制御可能 (比較的大)
- 複雑なことはしない場合が多い
- 開発期間は短い場合が多い
- ネットワーク速度がボトルネック
- ユーザのリクエストによって実行

- ~ 2000年頃: CGI全盛期
 - C/Perl/VB(ASP) 既存言語で動かす
- 2001年頃 ~ 2005年頃
 - Java(Struts)/PHP
 - 「フレームワーク」の登場
- 2006年以降
 - Ruby on Rails等
 - フレームワークの徹底化

書きたいことが何でも書ける



相反しがち

書きたいことが簡単に書ける

自由度・低
難易度・低

自由度・高
難易度・高



設定ファイル

DSL

プログラミング
言語

- マルチコア・分散への対応
 - 関数型？
- 需要の変遷
 - RESTful強化？
 - クライアント重視？
 - 設定ファイル化？